

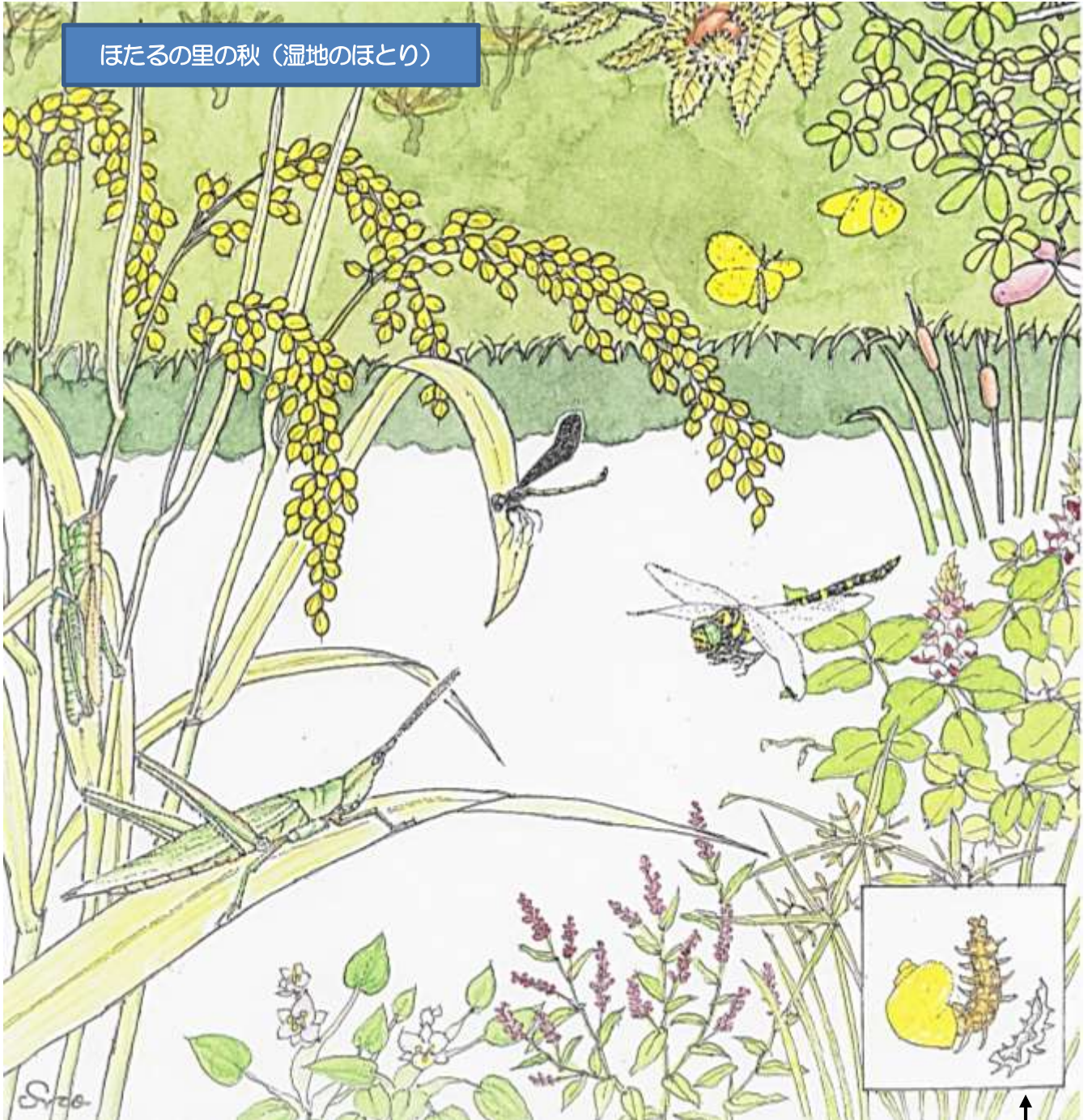
ほたるの里だより

八千代市ほたるの里づくり実行委員会

第48号 2015年 9月



ほたるの里の秋 (湿地のほとり)



(絵 もり)

ヘイケボタルの幼虫は5、6回カラをぬいで、エサを食べて大きくなります。

平成27年度ホタルメイト登録団体・事業所 (平成27年8月31日時点)

ホタルもヒトもかがやくまちに！！ 私たちはほたるの里を応援しています！！

石井食品株式会社 株式会社齊藤鑿泉管工 株式会社千葉分析センター Kid's☆garden 共栄物流株式会社

クボタ環境サービス株式会社 コーヒー・プラス CAC スイミングスクール勝田台 有限会社ふれあい総合企画

NPO法人子どもネット八千代 NPO法人八千代オイコス ガールスカウト千葉県第57団

米本団地自治会 八千代ホタルフォーラム

見沼たんぼ見聞記

6月28日(日)、里づくり実行委員会の先進地視察として「見沼たんぼに行こう!」に参加した。参加者は、八千代市エコツーリズム参加者とホタルメイトの総勢37人だった。

1. 見沼たんぼは、浦和大宮地区に挟まれた広大な低湿地で、江戸時代頃から開発が進み、湿地を水田にするために「ハ丁堤」が作られた。灌漑には成功したが、大雨が降ると見沼周辺では田畑の水没も多く、治水には永年苦労してきたようだ。

近年はさいたま新都心として宅地化が急速に進み、農地・緑地の保全、住宅地の洪水対策などバランス

の取れたあり方を探るピオトープ先進地として大変参考になった。

2. 芝川第一調節池は、さいたま市緑区の東部、川口市と接した位置し、面積63ha、調節容量200万 m^3 である。

普段は広大な緑地として、動植物の保全機能を果たし



▲高速道路の真下に広がるピオトープ

しているが、大雨・台風時には遊水池として見沼たんぼの水害を防ぐ機能を果たす魅力的な空間である。

池内の水辺には水鳥、草地には猛禽類も見られ、小動物の移動にも配慮し道付けなども試みており、ホタルのための環境整備も行っている。

3. 首都高ピオトープは、高速道路埼玉新都心線の見沼たんぼ地区の高架下に、長さ1.7km、面積6.3 ha のピオトープである。橋桁は見沼たんぼの景観と調和するように滑らかに低く作られている。道路沿いの事情に合わせて、道路近くは草本類、離れた位置に樹木を配している。路面下には地下水と雨水による池を設けている。通常の

管理は首都高速道路会社が行うが一般市民の協力を得ることもあり、イベントとして開放している。

八千代市も谷津里山などの緑地はまだあるが保全が十分とは言えない。緑地の荒廃、外来生物の繁殖など解決すべき問題は多い。知恵を出し合えればと思う。

(文責 赤間)

今夏の思い! (夜の生き物観察会にて)

子どものような表現をすれば“スゲー”、“ヤッター”と思わず叫びたくなるほどの感動と“ホタルさんありがとう”の感謝の気持ちを併せ強く感じた。今夏7月23日(木)の夜の生き物観察会での率直な感想です。

私がホタルメイトの一員とさせて頂いて約8年程となりますが、毎年毎年1匹~2匹、全く見ない年もあった為(…簡単に言えば毎年ほとんど飛んでいないんですよ…)今年は飛ぶのかどうかの不安がかなりあったんですが…、6月13日(土)に子ども達と一緒に紙コップに入れた幼虫を“元気に飛んでね”と念じつつ、里の湿地に放流したその幼虫が成虫となって元気に飛んだのです。

それも数匹ではありません。多分、数にすれば10数匹から20匹以上飛んだと思われます。わあ、“スゲー”、“ヤッター”まさにそんな感じです。思えば、昨年のはたるの里のキャッチコピーが“ホタルさ〜ん、沢山飛んでね〜!”だったと思います。その思いが1年後に実現したんですね! ほんと嬉しかったですね…!



◀夏の夜にまたたくホタル

ただ喜んでばかりはいられません。

今迄飛んだホタルは全て里親がホタルの卵をふ化させ、丹精こめて育てた幼虫を放流したホタルが成虫となって飛んでいるんです。

里親の皆さまには“ありがとうございます”の感謝の言葉しかありません。この努力が報われる為にも、育てたホタルが自然支配の中で年々、増殖、棲息し、他の生物と共生する自然環境のもと、夏の夜の風物誌として大人も子供もホタル観賞することが出来る“はたるの里”(…夏の夜ははたるの里へホタルを見に行こうよ!…)と言われるはたるの里づくりに強く思いをよせました。

(文責 成岡)

ホタルを守ろう！ザリガニ釣り大会

平成 27 年度の「ホタルを守ろう！ザリガニ釣り大会」は、時々小雨の交る曇り空のもと8月29日(土)に、総勢 44 人が参加して、ほたるの里で行われました。当日は、8月末とは思えない涼しさの中、里の池や水路の各所で、子どもづれの家族が、石や水草の陰に隠れ姿を現さないザリガニを餌で誘い出し、釣り上げるのをじっと待つ光景が見られました。そして時々上がる釣り上げた歓声と、逃した残念の声があちこちから聞かれました。制限時間が来て、ザリガニ釣りは終了し、最後に、結果の発表とザリガニを多く釣った人への表彰をしました。捕獲数は、天候の影響もあった為か、全体で 28 匹と例年に比べ少ない数でした。

ほたるの里では、ホタルの天敵であるアメリカザリガニ(要注意外来生物)の勢力が広がらないようにする目的で、毎年、繁殖期(晩夏から初冬)を迎える前に、このザリガニ釣り大会を行っています。アメリカザリガニには、多くの人が子どもの頃、水辺の生き物に触れ合うきっかけになった思い出があると思います。親しみのあるアメリカザリガニは、1 匹の雌の産卵が 300~400 個と、とても繁殖力が強く、またノ



トノボ池でザリガニ釣るぞ！

雑食性でヤゴやメダカ、ホタルの幼虫などの動物性のものから、水草の茎や根のような植物性のものまで何でも食べる性質があります。このため、ほたるの里のような、閉鎖的で比較的天敵となる生き物(サギ、モズなど)の少ない水域で勢力を広げると、今までそこに暮らしていた他の多くの生き物(動植物)が影響を受け、暮らしていけなくなります。

ほたるの里は、ホタルをはじめ多様な生き物が生息できる生き物の住み家づくりを目指しています。繁殖力や捕食圧の強いアメリカザリガニなどの外来生物を里に入れないように、また、広がらないように、これからも皆で見守っていきましょう。

(文責 管理部会 関)

ナガエツルノゲイトウ駆除作戦

ナガエツルノゲイトウは、特定外来生物にあたるヒユ科の植物で、陸上でも水域でも広く繁茂します。この植物が繁茂すると、農地ではトラクターなどの農機具を使った作業が阻害されます。特に八千代市では、大雨や台風で流された大量のナガエツルノゲイトウによる、大和田排水機場での治水機能の阻害が懸念されています。

そこで、今年度は、水循環健全化会議事務局の千葉県河川環境課が主となり、市民団体、大学、事業者、専門家、水資源機構、八千代市、千葉市等行政で連携し、桑納川で駆除、人力で駆除後にはえたものの除去と観察を実施しています。

その一環として、8月26日は八千代市民団体も参加して、実施されました。駆除の場所は船橋を上流とする桑納川のうち、桑納橋と富士見橋に挟まれた区間です。当日は雨でしたが、現場を見学した頃には雨ノ




土のう袋を使った駆除の様子。
土のう袋約150袋分の島

も上がり、少し増水した中で、駆除作業をしました。川岸に生えているものに加え、ナガエツルノゲイトウの1つの島(塊)を岸から切り離して土のう袋に入れたところ約 150 袋、640kg もあり驚きでした。また、千葉大学の近藤先生によるドローン撮影もありました。作業後のふりかえりでは、より実践的な方法の確立を目指すとともに、多くの方々に駆除作戦への参加を呼び掛けていくこととなりました。

市内に繁茂するナガエツルノゲイトウをより多く駆除するため、今後の駆除作戦にぜひご参加ください。

(文責 事務局)

ほたるの里 9月～12月のスケジュール (ほたるの里の掲示板にも随時掲載予定)

月日	時間	活動内容	場所
10/26 (月) 13:00 ～ 11/5 (木) 12:00		ほたるの里作品展 (同時開催: グリーンカーテン(写真)・谷津・里山作品展)	イトーヨーカドー 八千代店 3階
11/14 (土)	9:00～12:00	環境整備	ほたるの里
11/1 (日)	10時～17時(予定)	サポートセンター祭り 	フルルガーデン八千代
12/12 (土)	9:00～12:00	環境整備	ほたるの里

**** ほたるの里作品展に応募してね ****

締め切り: 10月9日(金)
応募窓口: 市環境保全課窓口(市役所旧館2階)

テーマ : ほたるの里の活動や里で見つけた生き物、
ホタルへの思い等を表現した作品
応募作品: 写真(サイズ:L判～四つ切り)
絵画(サイズ:ハガキ～F6)
書(サイズ:半切程度)
和歌 俳句



第3回企画展「八千代の谷津・里山の恵み～昔・今・これから～」

期間: 10月6日(火)～11月29日(日) 会場: 八千代市立郷土博物館

主催: 八千代市郷土博物館・環境政策室

八千代市に残る緑豊かな自然、暮らしや環境の変化を紹介し、郷土の素晴らしさを改めて考えます。



里山シンポジウム in やちよ 「生き物・里山・つなぐ ～植物から見た、八千代の里山の 移り変わりとこれから～」

日時: 11月15日(日) 午後1時～午後4時

会場: 八千代市郷土博物館 講師: 岩瀬 徹 氏

定員: 100名(参加費無料)

主催: 八千代市環境保全課環境政策室

詳しくは環境政策室(Tel 483-1151(内2215))までお問い合わせください。

ホタルメイト募集中

●平成27年度年会費(4月～翌年3月)

※登録期間は1年間。

個人 1世帯 1,000円

市民団体・事業所 1口 2,000円

●受け付け

市役所旧館2階環境保全課の窓口やイベント、里の環境整備時。また郵便局からの郵便振替でも納入可(※)。

※郵便局でお振込の場合

払込先: 八千代市ほたるの里づくり実行委員会

口座番号: 00150-7-670156

振替手数料: ATM80円、窓口130円

【ほたるの里 連絡先】

八千代市ほたるの里づくり実行委員会事務局

〒276-8501 八千代市大和田新田312-5

八千代市役所環境政策室 内

Tel: 047-483-1151 E-mail: kankyuu1@city.yachiyo.chiba.jp

HP: <http://www.city.yachiyo.chiba.jp/123508>

/page000009.html

【編集】 広報部会 事務局

※この里だよりは平成27年度 TOTO 水環境基金を頂き作成しました。